

若葦

諸富中学校だより 第 5 号

2020/6/12 文責：南里



<学校教育目標>

「 創り、つなぐ 」 ～ 夢・絆・伝統 ～

One Team Morodomi ～ピンチをチャンスに！諸中魂！～



第59回諸富中学校体育大会



さわやかな初夏の風が吹き渡る6月7日(日)、諸富中学校第59体育大会を開



ました。大きな達成感を子供たちに、大きな感動を応援する大人たちに与える体育大会となりました。

コロナウイルス感染拡大防止対策のため、競技数を減らしたり、大会開催時間を短縮したり、さらには練習時間も短縮せざるを得ない状況でした。あまり縮小しすぎて、本来体育大会で学ぶべき大切なことである異学年で協力すること、チームのために頑張ること、互いに補い合うこと、認め合うこと・・・つまり、絆を深めることができないのは避けたい！座学では学べない貴重な体験をさせたい！と考

えていました。そして、それは今の時期だからさらに大きな効果をもたらすのです。確かに「この時期に体育大会をするのか？」と他地区の校長から驚かれました。私自身、何かあったら中止する覚悟を持って臨んだ訳ですが、結果無事に体育大会を開催でき、その上子供たちはとても成長をし、大きな感動を与えてくれました。

特に子供たちは、きついか嫌だという自分の感情や思いにとらわれすぎず、仲間のため、先輩のためという他者のために力を合わせることを学んでいます。また、指示を待つだけでなく、今何をすべきか、どうしたらよいか見通しを持って行動することも学びました。これらが、今後の学校生活に最大限活かされることをとても楽しみにしています。



One Team Morodomi

～ピンチをチャンスに！

諸中魂！～



保護者の皆様へ お知らせ①・・・道徳の授業について

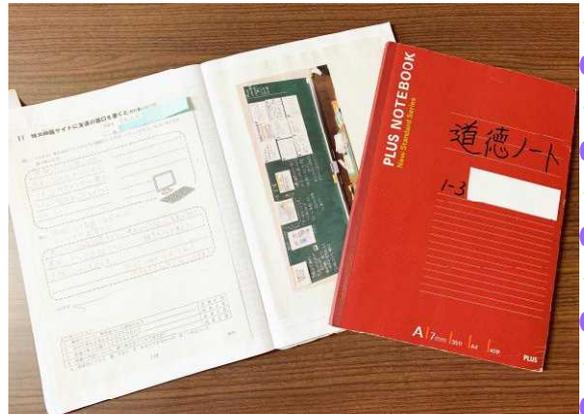


昨年度からの「道徳の教科」化に伴いこれまで以上に、充実した道徳の授業を実践しています。年度末の通知表では、お子様の考えたことや成長の様子をお伝えしています。

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値を理解し、それを基に、自分を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、自分の人としての生き方について考えを深めていきます。

そして、この学習を通して道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることを目標として、道徳の授業をおこなっています。

右上の写真は、道徳のノートです。教材を通して考えたこと、感じたことなどをワークシートに記録し、板書の写真とともに残しています。いつでも振り返って、自分が何を考えたかが分かるようになっていきます。2年担任の福本先生からノートを借りて、子供たちの振り返りを紹介します。下は「いじめ」について、2年生が1年生の時に考えた内容です。深く考えていることが伝わってきます。



〇いじめをやる人も悪いけど、それに気づいていて知らないふりをしたり、止めたりしない傍観者も同じくらい悪いんだなあと考えました。また、いじめと判断したら、自分が止める勇気も必要だと思いました。自分がされたくないことは決してしないようにします！

〇いじめと遊びの違いについて分かりました。もしもいじめられている人がいたら誰かに任せないで自分で止めることが大事だと思いました。この勉強でみんなが楽しいクラスがいいなと思いました。

〇傍観者も観衆もしてはいけないなと思いました。学習をふりかえると、いじめは案外近いところであって、つい見て見ぬふりをしてしまうんだなと思いました。今日の授業では、人によって考え方がちがっていてびっくりしました。「私」もナオも周りの人も悪いと思っているはずなのにいじめていて怖いと思いました。サオリも何が悪いかわからないのに、ムシされていてかわいそうでした。これからはお互いのことを考えて、話してみたらいいのかなと思います。



保護者の皆様へ お知らせ②・・・教科用図書展示会について



令和3年度から、中学校の学習指導要領が全面実施されることを受け、中学校の教科書が新しくなります。そのため本年度は教科書採択の年となります。各発行者の教科書は、佐賀市の設置する教科書センターに展示されています。期間中どなたでも閲覧可能です。是非足をお運びください。

期間：令和2年6月12日(金)～7月1日(水)※土日を除く14日間

時間：9：00～16：00

場所：本庄小学校教科書センター、富士中学校教科書センター